

本年度4月1日現在の状況で申請してください。
黒の消えないボールペンで記入してください。

4月1日から5月9日の日付を記入してください。
これ以外の日付の場合は、受理できません。

申請者は、生徒1名に対して保護者(親権者)等いずれか1名です。
ここで記入していただく申請者は、この書類以外の申請者と同一人物でなければなりません。

国公立用(1年早期支給4~6月分)

第1号様式(第5条関係) その1-4

奈良県教育委員会 殿

令和 年 月 日

令和 年度 奈良県高校生等奨学給付金申請書

授業料以外の教育に必要な経費に活用するため、奈良県高校生等奨学給付金の給付を受けたいので、関係書類を添えて申請します。

ふりがな	なら みやこ		申請者(保護者等)	奈良 都	〒630-8502 奈良県豊大路町
高校生等との関係	親権者・未成年後見人・主たる生計維持者・本人・その他()				
対象となる高校生等	ふりがな	なら いちろう	生年月日	昭和 18年 4月 30日 (15歳)	
	生徒氏名	奈良 一郎	入学年月	年 月	
在学する学校名	国立・都道府県立・市町村立		(全日制・通信制・定時制課程)		
	あおによし高等		学校	() (学科)	
過去の高等学校等における在学期間	学校名 (全日制・通信制・定時制課程)	立	在学期間	年 月 日 ~ 年 月 日	
	給付金受給回数		回		
過去の高等学校等における在学期間	学校名 (全日制・通信制・定時制課程)	立	在学期間	年 月 日 ~ 年 月 日	
	給付金受給回数		回		

対象となる高校生等と保護者等の関係について、該当する項目を○で囲んでください。

1~4に記載の項目について全て確認して、☑をつけ、自署してください。
5. の回数については、対象となる高校生等が受給した回数を記入してください。
例: 今回初めて受給される方 → 0回

該当する世帯区分のいずれか1つに、○を記入して下さい。(重複して申請できません)
※③を選択された場合、対象となる15歳(中学生を除く)以上23歳未満の扶養者については、扶養関係を確認する書類により判断します。

4月1日現在、生活保護(生業扶助)の受給の有無を記入してください。

【1】 確認事項

【1】~【3】および裏面の【4】【5】の該当箇所すべてに記入してください

下記のすべての事項について確認のうえ、口にし点をつけて自署をしてください。

<input checked="" type="checkbox"/>	1. 本申請書の記載内容や添付書類等に相違のないことを誓約します。
<input checked="" type="checkbox"/>	2. 申請にあたり以下の項目について了承します。 (1) 生活保護の受給状況について、住所地を所轄する市町村担当課等に照会があること。 (2) 申請書類に虚偽の記載を行うことにより、本来受けることができない給付金の給付を受けた場合、給付決定を取り消し、奈良県の求めに従い、その全額を直ちに返還しなければならないこと。
<input checked="" type="checkbox"/>	3. 私は、奈良県以外の都道府県に高校生等奨学給付金の申請は行っていません。
<input checked="" type="checkbox"/>	4. この申請の対象となる高校生等は、児童福祉法による児童入所施設措置費(見学旅費又は特別育成費(母子生活支援施設の高校生等を除く))の支弁対象ではありません。
<input type="checkbox"/>	5. この申請の対象となる高校生等が、高校生等奨学給付金をこれまでに受給した回数は、(0)回です。

申請者氏名 (保護者等 自署) 奈良 都

申請者が自分で氏名を記入してください。

【2】 申請区分について

今回申請される世帯区分に○を記入してください。(1箇所のみ記入してください。)

申請	世帯区分
①	生活保護(生業扶助)受給世帯
②	保護者等全員の道府県民税所得割及び市町村民税所得割が非課税である世帯(①と③を除く)
③ ○	保護者等全員の道府県民税所得割及び市町村民税所得割が非課税である世帯で、15歳(中学生を除く)以上23歳未満の扶養されている兄・姉・弟・妹がいる2人目以降の高校生等の世帯(①と②を除く) ※1人目の高校生等は②の給付額となります。

【3】 生活保護の受給状況について

基準日(本年度4月1日)現在の世帯について、該当するものを選択してください。

1	<input type="checkbox"/>	生活保護(生業扶助)を受給しています。 → 「生活保護受給証明書」を添付します。【2】で①を選ばれた方の申請書の記入はここまでです。
2	<input checked="" type="checkbox"/>	生活保護(生業扶助)を受給していません。 → 【2】で②を選ばれた方は下の【4】までを記入、【2】で③を選ばれた方は下の【4】【5】までを記入してください。

【3】の1にチェックされた方の記入はここまでです。
それ以外の方は、裏面へ続きます。

該当するところに☑してください。
 ※親権者、未成年後見人または主たる生計維持者のいずれも存在しない場合であり、成人に達していない場合は、⑤に☑してください。
保護者の一方、または双方が海外赴任で奈良県内に住所を有しておらず、道府県民税所得割及び市町村民税所得割が確認できない場合は、支給対象外です。

【4】保護者等の所得の状況について

次の者の課税証明書等を提出します。1から5の中から、該当するものを選択してください。

1	<input checked="" type="checkbox"/>	親権者(父と母)2名分 又は 生計維持者※1(父と母) 2名分 <small>※ 配偶者が扶養控除により、非課税の場合も2名分の課税証明書等の提出が必要(省略不可)</small>
2	<input type="checkbox"/>	親権者(父又は母)1名分 又は 主たる生計維持者※1(父又は母) 1名分 <small>(親権者が、一時的に親権を行う児童相談所長、児童福祉施設の長である場合は、その者を除く。)</small> <small>・離婚、死別等により親権者(又は主たる生計維持者※1)が1人の場合 <small>※本年度4月1日以前に離婚・死別等により親権者(又は主たる生計維持者※1)が父のみ又は母のみの場合</small></small> <input type="checkbox"/> <small>・親権者(又は主たる生計維持者※1)が存在するものの、家庭の事情によりやむを得ず、親権者(又は主たる生計維持者※1)の1人の課税証明書等を提出できない場合 (例)DV等により一方の証明書等が添付できない場合 等 <small>→ その理由を簡潔に記載してください。【</small>]</small>
3	<input type="checkbox"/>	未成年後見人()名分 一親権者がおらず、未成年後見人が保護者である場合(親権者が存在せず、未成年後見人が選任されている場合(未成年後見人が複数選任されている場合は、全員分))※未成年後見人が、法人である場合又は財産に関する権限のみを行使すべきこととされている者である場合は、その者を除く。
4	<input type="checkbox"/>	生徒の生計をその収入により維持している者(主たる生計維持者) 1名分 (欄外※1に該当する場合を除く) <small>・親権者又は未成年後見人が存在しない場合 (例)祖父母や兄弟等に養育されている場合 <small>・入学時点で生徒が成人であったが、主たる生計維持者が存在する場合 等 <small>(例)生徒が成人で、かつ両親・配偶者等の扶養になっている場合 等</small></small></small>
5	<input type="checkbox"/>	生徒本人 <small>親権者、未成年後見人又は主たる生計維持者のいずれも存在しない場合であり、成人に達している場合 等</small>

※1 1.2の生計維持者：生徒が在学中に成人した場合で、成人する直前の未成年の時点から基準日(本年度4月1日)まで生計を維持する者(①の場合は父と母、②の場合は父又は母)に変更がない場合に該当

課税証明書等を提出する保護者等の氏名及び生徒との続柄

氏名	生徒との続柄	氏名	生徒との続柄
奈良 都	母	奈良 鹿男	父

課税証明書等を提出する保護者等の氏名と続柄を記入ください。

【5】扶養親族の状況について本年度4月1日現在の、世帯全員の状況を記入してください。

●続柄は、対象となる高校生等を基準としてください。

続柄 (父・母・兄弟)	氏名	生年月日	年齢	職業又は 学校名・学年	扶養されている兄弟姉妹※ に○をして下さい。
対象となる 生徒本人	奈良 一郎	S (H) R 18/4/30	15	あおによし高校 1年	
父	奈良 鹿男	(S) H・R 51/7/27	45	会社員	
母	奈良 都	(S) H・R 51/4/11	46	主婦	
兄	奈良 次郎	S (H) R 12/10/10	21	NR大学	○
姉	奈良 よしの	S (H) R 8/8/15	25	バイト	
祖父	奈良 太郎	(S) H・R 26/6/20	71	無職	
		S・H・R / /			

※対象兄弟は平成11年4月3日から平成19年4月1日生まれの方(15歳(中学生を除く)以上23歳未満)です。
 ※中学生以下の方は、記入不要です。

本年度4月1日現在の世帯全員の状況を記入してください。
 続柄は、対象となる生徒本人からみた関係を記入してください。
 申請書(保護者等)に扶養されている兄、姉、弟、妹(15歳(中学生を除く)以上23歳未満)に、○印を記入してください。

<学校記入欄>

上記の生徒は、基準日(令和 年4月1日)に、本校第 学年に在学し、
 就学支援金または学び直し支援金の受給資格を有し、休学していないことを証明します。
 令和 年 月 日

学校名
 学校長名

学校記入欄

学校担当者

問い合わせ電話番号

書き間違えたときの訂正の仕方

二重線を引いて、その近く書き直してください。

対象となる 高校生等	ふりがな	なら いちろう	生年月日	昭和 平成 18年 4月 30日 (15歳)
	生徒氏名	奈良 一郎	入学年月	年 月
	在学する 学校名	国立・(奈良県)立・市町村立 あおによし高等 ならやまと高等	学校	(全日制・通信制・(定)定期 課程) (普通 学科)

必要書類

①区分(生活保護(生業扶助)受給世帯)

1. 申請書
2. 生活保護(生業扶助)受給証明書
3. 口座振替申出書

2. の書類は、福祉事務所におたずねください

②区分(非課税世帯 第一子)

1. 申請書
2. (非)課税証明書(所得割 0円)
3. 口座振替申出書

2. の書類は市町村役所におたずねください

③区分(非課税世帯 第二子)

1. 申請書
2. (非)課税証明書(所得割 0円)
3. 口座振替申出書
4. 保険証貼付・扶養申立書

2. の書類は市町村役所におたずねください